

平成 29 年度 事業 報告

第 1 都市及びその周辺部における良好な居住環境の整備促進並びに地域住民のふれあいの場と機会の提供を目的とする都市環境整備事業

1 まちづくりや建設技術に関する知見を蓄積するとともに、発注者支援や研修会等を通じてそれらを市町村や関係団体へ積極的に提供し、土地区画整理事業等のまちづくり事業の啓発指導及び促進、公共工事の品質確保、県市町村等職員の技術水準向上を目指す支援事業

(1) 都市計画事業、土地区画整理事業等のまちづくりに関する調査研究、企画及び啓発事業

ア 初動期における地域のまちづくりを支援するため、まちづくり計画推進業務として、市町村に対して、5 件業務支援した。

イ 都市計画、都市計画事業、土地区画整理事業の企画及び啓発

関係市町村と連携を図り、名古屋市を除く県下 53 市町村のうち、豊橋市を始め 46 市町村及び豊橋牛川西部土地区画整理組合始め 34 組合、3 市連合会並びに 5 準備組合の参加を得て、研修会、地区研究会及び講習会を開催し、助言及び指導を行った。

① 市町村職員土地区画整理研修会

県職員等を講師に迎え、市町村職員を対象として、土地区画整理事業の全般について研修会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
29 年 8 月 22 日 29 年 8 月 23 日	ウインクあいち (愛知県産業労働 センター)	158 名	・区画整理総論始め 6 件 ・都市再生整備計画事業について ・土地区画整理事業の最近の話題

② 土地区画整理地区研究会

愛知県を尾張地区、三河地区に分け、市町村職員、組合役員及び準備組合代表者を対象として、地区別に研究会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 議 題
尾張地区 29 年 10 月 4 日	尾張一宮駅ビル (i-ビル)	123 名	・尾張一宮駅ビル (i-ビル) について ・一宮の歴史街道 ・事例発表 (一宮伝法寺土地区画整理事業)
三河地区 29 年 11 月 29 日	豊橋市役所講堂	86 名	・東海道二川宿のまちなみとまちづくりについて ・事例発表 (豊橋牛川西部土地区画整理事業)

③ 駅周辺まちづくり事業研究会

駅周辺において事業を実施または予定している市町村職員を対象として、まちづくりに関する知識向上と意見交換を図る研究会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 議 題
29年 9月 15日	半田赤レンガ建物	90名	<ul style="list-style-type: none"> ・ J R武豊線半田駅付近連続立体交差事業及び J R半田駅前土地区画整理事業について ・ 蔵のまち周辺地区のまちづくり等について ・ 半田赤レンガ建物再生整備計画等について

④ 土地区画整理講習会

土地区画整理組合役員及び準備組合代表者等を対象として、土地区画整理に関する知識向上を図ることを目的として講習会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
30年 1月 23日	ウインクあいち (愛知県産業労働センター)	165名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 刈谷ハイウェイオアシスの取り組みについて ・ スポーツ大会を活かした地域振興について

⑤ まちづくり+α講習会

市街地整備などまちづくりを進めている市町村職員を対象として、都市を取り巻く様々な課題を解決するための有益な情報提供及び意見交換を図ることを目的として講習会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
30年 3月 23日	安城市中心市街地 拠点施設アンフォーレ ホール	108名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安城南明治土地区画整理事業 ・ 都市経営戦略としての官民連携まちづくり ・ ロケを通して生まれる様々な活気をまちの魅力に

ウ 土地区画整理事業の諸問題について、豊川西部土地区画整理事業始め5案件に対して、相談等に応じるとともに指導を行った。

(2) 都市計画事業、土地区画整理事業等のまちづくりに関する業務支援

市町及び土地区画整理組合から依頼された土地区画整理事業等の業務支援実績は、次のとおりである。

○受託収益

区 分	地方公共団体		土地区画整理組合		計	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
設計関係業務	13	116,250,120	1	2,559,600	14	118,809,720
換地関係業務	5	13,136,040	17	80,680,060	22	93,816,100
実施設計及び 工事積算業務	8	39,468,600	1	2,374,920	9	41,843,520
運 営 業 務	1	6,874,200	4	35,963,440	5	42,837,640
合 計	27	175,728,960	23	121,578,020	50	297,306,980

○ 業務支援団体数及び地区数

区 分	団 体 数	地 区 数
地方公共団体	15	19
土地区画整理組合	11	11
合 計	26	30

(3) 愛知県土地区画整理組合連合会等各種団体に関する事務

組合土地区画整理事業を促進させるため、42 会員（平成 30 年 3 月末現在）の集まりである愛知県土地区画整理組合連合会の事務局として、各種会議と研修会、講習会を通じ、啓発及び指導を行った。

この他に、中日本ブロック協議会事務局、全日本土地区画整理士会愛知県支部事務局を担っており、同じく啓発及び指導を行った。

(4) 公共工事の技術水準向上を図るための建設技術の普及啓発事業

ア 愛知県との共催による建設技術研修（実務研修）

県市町村等職員を対象として、愛知県との共催により土木技術に関連する研修を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
29 年 6 月 8 日 ～ 29 年 11 月 8 日 延べ 16 日間	愛知県東大手庁舎 (橋梁点検講座は名古屋大学及び愛知県西三河建設事務所)	584 名	・道路計画実務講座始め 12 講座

イ 県市町村等職員を対象とする建設技術研修（特別研修）

協会独自の研修として、県市町村等職員を対象とした技術職員としての素養を磨くユニークな研修を開催した。

① 技術士受験支援講座

技術士試験を受験予定の県市町村等職員を対象として、受験対策の充実を図ることを目的として、研修会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
30 年 1 月 11 日	ウィルあいち (愛知県女性総合センター)	79 名	・技術士試験の概要説明 ・試験の傾向と対策

② 住民説明会実践訓練講座

県市町村等職員を対象として、住民説明というテーマを用いてプレゼンテーション技術の向上を図ることを目的として、研修会を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 内 容
29年11月15日	ウィルあいち (愛知県女性総合センター)	33名	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションに関する講義 ・スピーチ、グループワーク、模擬説明会の実習

③ 新時代の土木職員像を考える講座

名古屋市緑政土木局路政部長を講師として、これから求められる土木技術者の在り方について、自ら経験した住民との合意形成で大変苦勞した事例の紹介、グループワークによる演習を通じて、維持管理の時代における土木職員のあり方考える講座を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 内 容
29年11月17日 30年1月17日	ウィルあいち (愛知県女性総合センター) 愛知県東大手庁舎	75名	<ul style="list-style-type: none"> ・住民との合意形成に関する講義 ・グループワークによる演習

④ 公物管理における獣害対策講座

県市町村等職員を対象として、公園、河川、道路などの公物管理において、深刻化している獣害対策を考える講座を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 内 容
29年11月21日	ウィルあいち (愛知県女性総合センター)	54名	<ul style="list-style-type: none"> ・野生生物の生息実態と獣害の現状に関する講義 ・獣捕獲の実践

(5) 県市町村に対する公共事業にかかる情報提供・技術支援

ア 道路橋定期点検支援業務

市町村が管理する道路橋について、定期点検の地域一括発注を行う業務であり、豊田市始め20市町に対して、896橋の点検支援及び健全性判定支援を行った。

なお、岡崎市始め10市町に対しては、愛知県が運営する統合道路システムより橋梁管理台帳システムを借り受け、市町村向けの橋梁管理台帳システムの提供を行った。

イ 公共工事発注者支援業務

市町村が行う公共工事に係る設計、積算、監督、検査等を支援する業務であり、豊田市始め6市町に対して支援を行うとともに、市町村職員の技術力向上のための現地研修を行った。

ウ 公共事業の積算技術に係る情報提供及び技術支援

① 資材単価データ等の配信

積算業務に必要な単価等を電子データ化し、月の一度の改定毎に豊橋市始め 53 市町村及び 6 団体に対して、配信した。

なお、瀬戸市始め 24 市町村及び 5 団体に対しては、愛知県が使用している PC 用積算ソフトも提供し、積算業務が円滑にかつ適正に行われるよう支援した。

② 積算資料作成業務システムの運用管理

県及び市町村等が発注する積算資料作成業務委託において、建設コンサルタント等が作成する金抜き設計書の作成指導、変換・登録、積算資料の提供を行う業務であり、県の業務 329 件、市町村の業務 7 件、その他団体の業務 9 件、計 345 件の業務を行った。

③ 積算に関する図書の販売

市町村及びコンサルタント等に対して、積算基準及び歩掛表始め 3 図書、計 519 部を販売した。

④ 建設技術情報交換ネットワークシステムの運用管理

愛知県や市町村を始めとする 135 の県内公的機関を会員として、共有キャビネット、大容量ファイル転送システム、トピック機能、技術相談フォーラムなどのサービスを提供するためのネットワークシステムの運用管理を行った。

○ 事業収益

業 務 区 分	金 額 (円)
道路橋定期点検支援業務 (受託収益)	380,208,427
公共工事発注者支援業務 (受託収益)	19,365,480
積算技術に係る情報提供及び技術支援	75,512,331
資材単価データ等の配信 (施設・システム利用収益)	51,593,184
積算資料作成業務 (施設・システム利用収益)	22,258,800
積算関係図書販売 (販売収益)	1,660,347
合 計	475,086,238

2 緑とオープンスペースの場である公園施設を地域交流のための多様な活動の拠点として、地域住民にふれあいの場と機会を提供する事業

(1) ふれあいの場を提供する事業

指定管理者として管理運営する都市公園施設を活用し、安らぎを感じさせる身近な自然空間、レクリエーションの場を提供することに努めた。

ア 施設の概要

公園名 [管理面積] (管理事務所名)	公園内の主な施設	
	有料施設	無料施設
愛・地球博記念公園 [1,496,115㎡] (愛・地球博記念公園管理事務所)	<p>サツキとメイの家 茶室 アイススケート場 (屋内施設) 水泳場 (屋内施設 (一部屋外) 5水槽、スライダー3基) 駐車場 (3箇所) 多目的広場 (夜間照明付) 野球場 (3面) 地球市民交流センター (体育館、体験学習室3室、多目的室4室、多目的スタジオ3室) サイクリングコース (貸自転車) 庭球場 (人工芝8面 (夜間照明付) 内2面庭球場兼フットサル場) 多目的球技場 (天然芝1面)</p>	<p>愛・地球博記念館 こどものひろば 日本庭園 林床花園 親林楽園 大芝生広場 (屋外ステージ) フィールドセンター 花の広場 西エントランス広場 グローバルループ あいちアートスクエア フレンドシップ広場 交流広場 あいちサトラボ</p>
牧野ヶ池緑地 [742,224㎡] (牧野ヶ池緑地管理事務所)	—	<p>ゲートボール場 (4面) 自由広場 芝生広場 多目的広場 児童野球コーナー</p>
大高緑地 ※1 [1,045,982㎡] (大高緑地管理事務所)	<p>ゴーカート (単席、複席) 野球場 (3面) 庭球場 (全天候型14面) 水泳場 (屋外施設4槽) デイキャンプ場</p>	<p>児童野球場 (1面) グラウンドゴルフ場 (1面) 桜の園 四季の園 多目的広場 芝生広場 ドッグラン</p>
小幡緑地 [756,098㎡] (小幡緑地管理事務所)	<p>野球場 (西園1面、東園1面) 庭球場 (西園人工芝12面) 球技場 (西園1面) トレーニング施設 (西園)</p>	<p>児童野球場 (東園1面) ゲートボール場 (本園3面、東園1面) 児童広場 (西園) 芝生広場 (本園、西園、東園) 児童園 (本園、東園) 野鳥観察の森 (中央園) 水生園 (中央園)</p>

公園名 [管理面積] (管理事務所名)	公園内の主な施設	
	有料施設	無料施設
新城総合公園 ※2 [639, 815 m ²] (新城総合公園 管理事務所)	野球場 (1面) 庭球場 (人工芝6面) 競技場 (1面) 陸上競技場 (1面) 弓道場 (近的12人立、遠的6人立)	自由広場 芝生広場 子供広場 展望広場 わんぱく広場 ニュースポーツ広場 屋根付き広場
尾張広域緑道 [270, 724 m ²] (尾張広域緑道 管理事務所)	遊戯用自転車 トレーニング施設 体育室 体育館	多目的広場 展望塔 ディスクゴルフ (9ホール)
あいち健康の森公園 [433, 258 m ²] (あいち健康の森公園 管理事務所)	庭球場 (人工芝11面、 内4面夜間照明付) 球技場 (1面) 体育館 会議室 ベビーゴルフ場 (9ホール)	大芝生広場 健康ロード 交流センター 生きもの達の谷 いのちの池 子どもの森
東三河ふるさと公園 [1, 243, 180 m ²] (東三河ふるさと公園 管理事務所)	—	修景庭園 展望ツツジ園 三河山野草園 ピクニック園地 三河郷土の谷 憩いの広場 東三河あそび宿 桜の広場

※1 大高緑地は岩間造園株式会社と共同体を組み「愛知県都市整備協会・岩間造園グループ」として事業を実施した。

※2 新城総合公園は中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社と共同体を組み「愛知県都市整備協会・中日本エンジ名古屋グループ」として事業を実施した。

イ 業務の概要

(ア) 利用者が安心安全・快適に公園を利用できるように、公園内の施設・機器等の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。

- (イ) 公園の利用環境を整えるため、除草、清掃等の業務を行った。
- (ウ) 公園内の施設の損傷や異常を発見し、早期に必要な措置を講じるため、巡視業務を行った。
- (エ) 施設の利用受付・利用許可及び利用料金の徴収業務を関係規程に基づき適正に行った。

○ 施設・システム利用収益

公 園 名	金 額 (円)
愛・地球博記念公園	398,469,211
大高緑地	25,836,500
小幡緑地	11,177,472
新城総合公園	3,833,460
尾張広域緑道	5,930,217
あいち健康の森公園	15,919,645
合 計	461,166,505

- (オ) ウェブページ、パンフレットなどを活用した施設利用の案内業務を行った。

ウ 利用者の便宜向上を図る取り組み

- (ア) 愛・地球博記念公園内に、飲食品提供や記念品販売のための売店を愛知県の許可を受けて、13店舗設置した。
- (イ) 8 県営都市公園内に、清涼飲料水等を販売するため自動販売機を愛知県の許可を受けて、137台設置した。
- (ウ) 大高緑地内で、愛知県の許可を受けて、家族等グループで楽しめる18ホールの子供ゴルフ場の運営に努めた。
- (エ) 4 県営都市公園内（大高緑地、新城総合公園、尾張広域緑道、あいち健康の森公園）に、愛知県の許可を受けて、未就学児童が楽しめるミニカー場の運営に努めた。
- (オ) 牧野ヶ池緑地の多目的広場に愛知県が設置した夜間照明設備について、愛知県の許可を受けその運営に努めた。
- (カ) 愛・地球博記念公園内で、愛知県の許可を受け、園内の移動手段を補完し、利用者を楽しんでもらえるパークトレインの運行を実施し、その適切な運営に努めた。
- (キ) 6 県営都市公園内において、テニスラケット等の用具の貸し出しを実施し、利用者サービスの向上に努めた。

○ 販売収益及び施設・システム利用収益

施設名	金額(円)
販売収益	53,368,680
売店収益	27,783,360
自動販売機販売手数料	25,585,320
施設利用収益	13,730,940
ベビーゴルフ場	5,538,700
ミニカー場	7,651,200
夜間照明設備	390,640
用具貸し出し	150,400
合計	67,099,620

(2) ふれあいの機会を提供する事業

ア 多くの人に公園を利用し、楽しんでもらえるように、季節の花まつりやウォーキング、工作教室等、様々なイベントを開催した。

○ 協会企画イベント

月日	会場	実施回数	延べ参加人数
29年4月1日 ～ 30年3月31日	愛・地球博記念公園 始め8公園	727回	313,595人

主なイベント

- ・モリコロパーク夏まつり(愛・地球博記念公園)
- ・秋まつり(大高緑地、小幡緑地、新城総合公園)
- ・ほたる鑑賞会(あいち健康の森公園、小幡緑地)
- ・新城総合公園ふれあいまつり(新城総合公園)
- ・開園60周年記念イベント(牧野ヶ池緑地、小幡緑地)

○ 地球市民交流センター提供プログラム

月日	会場	実施回数	延べ参加人数
29年4月1日 ～ 30年3月31日	愛・地球博記念公園	963回	162,680人

主なプログラム

- ・モリコロパークナイトカフェ
- ・親子体操教室
- ・リラックスヨガ

○ 企業等持込イベント

月 日	会 場	実施回数	延べ参加人数
29年4月1日 く 30年3月31日	愛・地球博記念公園 始め8公園	372回	927,499人

主なイベント

- ・全日本うまいもの祭り（愛・地球博記念公園）
- ・みどり・シティ・フェスティバル（大高緑地）
- ・こどもがわらうとせかいがわらう（東三河ふるさと公園）
- ・新城ラリー（新城総合公園）

イ 公園の紹介を始めとする情報発信として、パンフレットやポスターの作成及びウェブページの活用並びにフォトコンテスト写真の展示を通じて、幅広く広報活動を行った。

第2 水辺における安心・安全の確保及びふれあいの場と機会の提供を目的とする港湾環境整備事業

(1) ふれあいの場を提供する事業

指定管理者として管理運営する海陽ヨットハーバーを地域交流のための多様な活動の拠点として活用し、マリンスポーツを通じて海洋に対する興味や関心を高めるとともに、水辺における安心・安全なふれあいの場を提供することに努めた。

ア 施設の概要

施設名 [管理面積] (管理事務所名)	ハーバー内の主な施設	
	有料施設	無料施設
海陽ヨットハーバー [陸域 55,700㎡] [水域 32,700㎡] (海陽ヨットハーバー 管理事務所)	野積場 (18,203.62㎡) 艇庫 (2棟) 固定式起重機 (1基) 移動式荷役機械 (1台) 附属ヨット (50艇) 給水施設 (31基) 船具用ロッカー (28個) 会議室 クラブハウス中央棟内(3室) クラブハウス西棟内(4室) クラブハウス東棟内(9室)	センタープラザ ロッカー クラブハウス中央棟内 (232個) クラブハウス西棟内(68個) シャワー クラブハウス中央棟内 (15基) クラブハウス西棟内(18基)

イ 業務の概要

- (ア) 利用者が安全快適に施設を利用できるよう各施設の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。
- (イ) 利用者の安全確保、事故防止のため、職員による定期的な施設の巡視を行った。

(ウ) 施設利用の受付・利用許可及び利用料金の徴収業務を適切に行った。

○ 施設・システム利用収益

施設名	金額(円)
海陽ヨットハーバー	31,702,541

(エ) 施設利用の適正化を図るとともに出港艇の監視業務を行った。

(オ) ウェブページ、パンフレットなどを活用した施設利用の案内業務を行った。

(2) ふれあいの機会を提供する事業

海陽ヨットハーバーを活用し、ふれあいの機会を提供するために、次の事業を行った。

ア ヨット教室の開講

マリンスポーツとしてのディンギー型ヨットに関する知識・操船技術などをより多くの方に習得してもらうため、ヨット教室を開講した。

月 日	実施回数	人員	内 容
29年6月3日 ┌ 29年9月11日	20回	76名	・ビギナーズコース(12回) ・スキルアップコース(8回)

イ ヨットレースの開催事業

多くの方にヨット競技のできる機会を提供するとともに施設利用者の増大を図るため、ヨットレースを開催した。

月 日	実施回数	人員	内 容
29年8月24日 ┌ 30年2月4日	5回	472名 (293艇)	・海陽レガッタ(1回) ・海陽ミッドウィンターレガッタ(2回) ・海陽チャレンジレース(1回) ・海陽学生レース(1回)

ウ ヨット体験乗船会の開催事業

ヨットの普及活動としてヨット体験乗船会を開催した。

月 日	実施回数	人員	内 容
29年7月17日 ┌ 29年8月23日	4回	81名	・海の日記念ヨット体験乗船会(1回) ・小学生ヨット体験乗船会(3回)

エ その他海洋レクリエーションに関する広報活動等

海陽ヨットハーバーの紹介を始めとする情報発信として、パンフレットやポスターの作成及びウェブページの活用並びにフォトコンテスト写真の展示を通じて、幅広く広報活動を行った。

(3) 水辺における安心・安全を確保する事業

海陽ヨットハーバーを活用し、誰もが利用できる安心・安全な魅力ある水辺を提供するため、海難救助・消防訓練等を行い海難事故防止に備えた。また、衣浦・三河の両港湾において、港湾施設の管理を行うとともに、国際貨物船舶等に対する給水業務を行い、乗組員の生命・身体の安全等の確保に努めた。

ア 衣浦港・三河港の港湾施設

港名 (担当事務所名)	施設名
衣浦港 (衣浦港事務所)	上屋 (1棟) 給水施設 (4地区)
三河港 (三河港事務所)	上屋 (2地区5棟) 貯木場 (1カ所) 木材整理場 (1カ所) 給水施設 (2地区)

イ 業務の概要

- (ア) 上屋等の施設・設備等の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。
- (イ) 施設の安全管理のため、職員による定期的な巡回点検を行った。
- (ウ) 上屋等の施設利用申請書類の整理などの補助事務を行った。
- (エ) 船舶給水施設の水質検査を適切に実施するとともに入港船舶に対する給水作業を円滑に行った。

第3 愛知県都市緑化基金を活用し民有地の緑化推進への助成及び都市緑化に関する普及啓発を行う都市緑化基金事業

(1) 愛知県都市緑化基金の管理及び運用

安全確実な方法により基金を管理し地方債による運用を行った。

(2) 愛知県都市緑化基金による都市緑化推進事業

ア 市町村等が設置した都市緑化を推進する基金で行う都市緑化推進事業への助成事業を行った。

瀬戸市 (民有地緑化助成事業、花のまちづくり事業)

春日井市 (花のまちづくり事業)

尾張旭市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業、花のまちづくり事業)

長久手市（樹木配布事業）

知多市（保存樹・保存樹林の維持管理助成事業）

大府市（保存樹・保存樹林の維持管理助成事業、樹木配布事業）

常滑市（花のまちづくり事業）

岡崎市（民有地緑化助成事業、保存樹・保存樹林の維持管理助成事業、樹木配布事業、
花のまちづくり事業）

安城市（樹木配布事業）

刈谷市（保存樹・保存樹林の維持管理助成事業）

碧南市（樹木配布事業）

公益財団法人豊橋みどりの協会（樹木配布事業）

イ 都市緑化に関する普及啓発事業

（ア）第29回あいち都市緑化フェアを愛知県と共同で開催した。

日 時 平成29年4月29日（土） 午前10時から午後3時まで

場 所 県営大高緑地（名古屋市緑区）

主 催 公益財団法人愛知県都市整備協会 [愛知県都市緑化基金]、愛知県

後 援 国土交通省中部地方整備局、公益財団法人都市緑化機構、中日新聞社、名古屋鉄道株式会
社

協 賛 一般社団法人愛知県造園建設業協会、愛知豊明花き流通協同組合 他6団体

協力団体 大高竹の会・花水緑の会、大高もりづくり会 他22団体

参加者 約10,000人

（イ）ふるさと満喫まつり2017を愛知県と共同で開催した。

日 時 平成29年10月29日（日） 午前10時から午後3時まで

場 所 県営東三河ふるさと公園（豊川市）

主 催 公益財団法人愛知県都市整備協会 [愛知県都市緑化基金]、愛知県

後 援 豊川市、豊橋市、蒲郡市、田原市、豊川市観光協会、まちDEN協議会

協 賛 イチビキ株式会社、株式会社伊藤園 他11団体

協力団体 公益財団法人愛知公園協会、日本ハンギングバスケット協会愛知県支部

参加者 約2,100人

（ウ）都市緑化講習会「たねダンゴづくりで花いっぱいのもちづくり」を愛知県と共同で開催した。

日 時 平成29年11月22日（水） 午後1時から午後4時まで

場 所 県営愛・地球博記念公園（長久手市）

主 催 公益財団法人愛知県都市整備協会[愛知県都市緑化基金]、愛知県

参 加 者 県内市町村の公園緑地担当職員等 39人

(エ) ホームページに基金の概要及び事業案内を掲載するとともにパンフレットの配布を行い、緑化基金のPRに努めた。

第4 法人運営関係

1 理事会

平成29年4月1日（土）

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「理事長（代表理事）及び常務理事（業務執行理事）の選定」の件

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意（確認）の意思表示を得て、理事会の決議があったものとみなされた。

平成29年6月5日（月）

開催場所 ホテル名古屋ガーデンパレス（2階翼の間）

決議事項 平成28年度事業報告及び事業報告の附属明細書について、平成28年度決算（貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録）について、定時評議員会の招集について

報告事項 平成29年4月以降の職務執行の状況

出席等 決議に必要な出席理事の数6名、出席11名、欠席なし、監事出席2名

平成30年1月9日（火）

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「評議員会の招集・開催及び目的である事項」の件

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意（確認）の意思表示を得て、理事会の決議があったものとみなされた。

平成30年1月26日（金）

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「評議員会の招集・開催及び目的である事項」の件

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意（確認）の意思表示を得て、理事会の決議があったものとみなされた。

平成30年3月16日（金）

開催場所 ホテル名古屋ガーデンパレス（2階鼓の間）

決議事項 平成30年度事業計画について、平成30年度収支予算について、平成30年度資金調達及び設備投資の見込みについて、組織規程、就業規程、事務決裁規程、個人情報保護規程、情報公開規程の一部改正について、評議員会の招集について

報告事項 平成29年6月以降の職務執行の状況

出席等 決議に必要な出席理事の数6名、出席9名、欠席2名、監事出席2名

2 評議員会

平成29年6月22日（木）

開催場所 ホテル名古屋ガーデンパレス（2階翼の間）

決議事項 平成28年度事業報告及び事業報告の附属明細書について、平成28年度決算（貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録）について、理事及び監事の選任について、役員報酬額の変更について

出席等 決議に必要な評議員の数7名、出席11名、欠席1名、監事出席2名、理事出席2名

平成30年1月15日（月）

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「役員報酬額の変更」の件

出席等 提案書に対し評議員全員から書面による同意の意思表示を得て、評議員会の決議があったものとみなされた。

平成30年1月31日（水）

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「評議員の選任」の件

出席等 提案書に対し評議員全員から書面による同意の意思表示を得て、評議員会の決議があったものとみなされた。

平成30年3月28日（水）

開催場所 ホテル名古屋ガーデンパレス（2階鼓の間）

決議事項 平成30年度事業計画について、平成30年度収支予算について、平成30年度資金調達及び設備投資の見込みについて

出席等 決議に必要な出席評議員の数7名、出席12名、欠席なし、監事出席2名、理事出席3名

3 監査

(1) 決算監査

事前監査 平成 29 年 5 月 22 日 (月)

監査会 平成 29 年 5 月 30 日 (火)

場 所 事前監査 愛知県東大手庁舎 (5 階 502 会議室)

監査会 ウィルあいち (3 階会議室 7)

監査事項 平成 28 年度事業報告及び事業報告の附属明細書、平成 28 年度決算報告 (貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録)

(2) 期中監査

第 1 四半期 平成 29 年 8 月 17 日 (木)

第 2 四半期 平成 29 年 11 月 9 日 (木)

第 3 四半期 平成 30 年 2 月 13 日 (火)

平成 29 年度事業報告の附属明細書

平成 29 年度事業報告には、公益財団法人愛知県都市整備協会定款第 9 条第 1 項第 2 号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要事項」が存在しないので作成しない。